

SIMフリースマートフォン「AQUOS R compact SH-M06」を製品化

シャープは、スマートフォン「AQUOS R」シリーズのコンパクトモデル「AQUOS R compact」のSIMフリーモデルを製品化します。

形名	発売時期	主な特長
AQUOS R compact SH-M06	2018年1月下旬 (予定)	4.9インチ「フルHD+(2,032×1,080)」の「フリーフォームディスプレイ」による革新デザイン「EDGEST fit」を採用。残像を抑えてなめらかな表示を実現する「ハイスピードIGZO液晶ディスプレイ ^{※1} 」の他、高速ハイブリッドAF対応の広角約1,640万画素アウトカメラを搭載。フラグシップモデル「AQUOS R」で培った技術を受け継ぐ、プレミアムなコンパクトスマートフォン。

(現在、開発中であり、仕様を変更する場合があります。)



シャープ SIMフリースマートフォン <AQUOS R compact SH-M06>
(左から、ホワイト、シルバーブラック)

- 画面はハメコミ合成です。実際の表示とは異なる場合があります。
- 開発中の端末であり、デザインが変更になる場合があります。

※1 IGZO液晶ディスプレイは、株式会社半導体エネルギー研究所との共同開発により量産化したものです。

本製品に関する情報は、以下のウェブサイトでもご覧いただけます。
シャープ (<http://www.sharp.co.jp/products/shm06/index.html>)

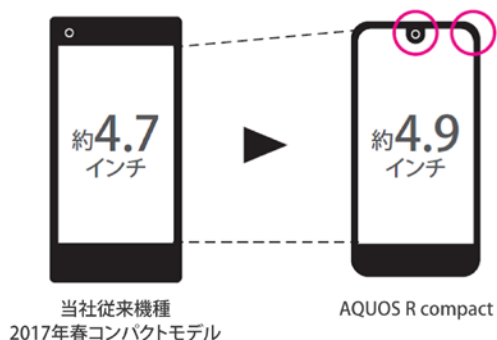
【お問い合わせ先】

お客様：シャープデータ通信サポートセンター 050-5846-5418

■ 主な特長

- ・業界で初めて※²スマートフォンに「IGZOフリーフォームディスプレイ」を搭載し、実現した革新デザイン「EDGEST fit」を採用。片手で持ちやすい丸みを帯びた形状に加え、狭額縁設計により幅66mmのコンパクトサイズに4.9インチの画面搭載を実現。また、ディスプレイの上部内側に配置したインカメラにより、自然な視線での自撮りも可能です。

ディスプレイをギリギリまで広げ、インカメラを上部に配置。
従来機種より本体を小さくしつつ、画面サイズを大きく。



- ・動きの激しい動画や画面スクロール時の文字の残像を抑えてなめらかに表示する、120Hz駆動※³「ハイスピードIGZO液晶ディスプレイ」を搭載。さらに、高精細「フルHD+(2,032×1,080)」の解像度と、液晶テレビ「AQUOS」から受け継いだ高画質化技術「リッチカラーテクノロジーモバイル」により、写真や動画をきめ細かく色鮮やかに表示します。



- ・従来機※⁴の約2倍の演算処理と約3倍の画像表示処理が可能なハイパフォーマンスオクタコアCPUと、高速メモリ「LPDDR4X」を搭載。「ハイスピードIGZO液晶ディスプレイ」の能力を最大限に引き出すとともに、アプリの起動やデータ保存など、ストレスのない快適な操作が可能です。
- ・アウトカメラに焦点距離約25mm、インカメラに約23mm相当(35mmフィルム換算)の広角レンズを採用。また、メインカメラには「位相差AF」と「コントラストAF」を組み合わせた「ハイブリッドAF」を採用。瞬時に狙った被写体を逃さない、思い通りの撮影をサポートします。

※² 携帯電話において。2018年1月11日時点(シャープ調べ)。

※³ 液晶駆動におけるHzとは、1秒あたりの表示更新回数を表し、120Hzであれば1秒間に120回、表示を更新します。

※⁴ 当社従来機種(2017年春コンパクトモデル)との比較。

● 「AQUOS」「AQUOS R」「AQUOS R compact」「フリーフォームディスプレイ」「EDGEST」「EDGEST fit」「リッチカラーテクノロジーモバイル」は、シャープ株式会社の登録商標、または商標です。